



平成28年6月1日 北部地区研究会

会場	川崎市立麻生小学校
参加人数	24人
内容	<p>ひもを使った造形遊び</p> <p>① 「造形遊びって何？」 東菅小 前田先生</p> <p>「A表現」では、「絵や立体、工作」と「造形遊び」の領域に分かれ、「絵や立体、工作」は、明確な目的があってから始まるが、「造形遊び」は、材料や場所あるいは行為などがあるから始まることの説明がありました。さらに、低学年は、「材料を基に」中学年は、「材料や場所を基に」そして高学年は「材料や場所などの特徴を基に」というキーワードを先生方は、一生けん命メモしていらっしゃいました。</p> <p>② 実技研修 「ひもひもワールド」 はるひ野小 佐野先生</p> <p>参加された先生たちみんなで「ひもひもワールド」を行いました。 まず、材料との出会いをしました。二十色ほどの太さの違う毛糸、質感の違うひもを一人ずつ一玉選びました。そして、場所は、図工室。テーブルがあったり、天井にフックがあったり・・・ 始めに同じテーブルのグループの先生たちで毛糸を結び、思い思いに毛糸を張り巡らしていきました。図工室は、まさに「ひもひもワールド」になりました。楽しい造形遊びを紹介していただきました。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"><p>天井から毛糸をつなげていくとツリーみたい。動けなくなったから、隣の人にパス！</p></div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"><div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"><p>くるくるまいたり、たらしたり、囲んだり・・・</p></div></div> 